

平成20年7月31日

各 位

第12回放射線事故医療研究会  
会 長 神 谷 研 二

## 第12回放射線事故医療研究会 開催のご案内

拝啓 時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平成19年7月に起こった新潟県中越沖地震では、原子力発電所が立地している地域で、自然災害による患者（傷病者）が多数発生しました。被災地域の医療機関等から、自然災害による被害が、初期、二次被ばく医療機関を含む地域の医療機関の災害対応能力を凌駕した状況下で、原子力発電所等で汚染患者（傷病者）が発生した場合、医療・搬送機関の対応等はどうなるのかの懸念が表明されました。今回の研究会では、こうした場合に、緊急被ばく医療を展開する際の問題点や課題について、皆様と議論したいと存じます。

今年度は、放射線被曝者医療国際協力推進協議会（HICARE：会長 土肥博雄）との共催で、9月6日（土）広島国際会議場において、「第12回放射線事故医療研究会」を開催致します。また、当日午後には「平成20年度緊急被ばく医療全国拡大フォーラム（第12回緊急被ばく医療フォーラム）」が同会場で開催されます（別紙案内状をご参照下さい）。

緊急被ばく医療に係わる症例検討、パネルディスカッション等を通じ、緊急被ばく医療の実効性向上を目指して共通認識を深めて頂く機会となることを期待しております。

各位におかれましては、関係者の方々にご周知頂くとともに、奮ってご参加賜りますようご案内申し上げます。

敬 具

### 記

1. 日 時 平成20年9月6日（土） 9：30～12：20  
（懇親会 17：30～19：30）
2. 場 所 広島国際会議場 地下2階 国際会議ホール「ヒマワリ」  
（広島市中区中島町1-5（平和記念公園内）TEL：082-242-7777）
3. 内 容 ・症例検討「最近の国内外の被ばく事故から一事故概要及び症例検討」  
・活動報告「放射線被ばく事故とHICAREの医療支援について」  
・パネルディスカッション「緊急被ばく医療を展開する際の問題点－放射線事故と自然災害が併発したときの課題－」
4. 参会費等（当日受付）≪参会費≫2,000円、≪懇親会費≫3,000円
5. 参会登録  
同封の申込書に必要事項をご記入の上、8月22日（金）迄にご返信下さいますようお願い致します。
6. その他 年会費5,000円の受付も当日行います。

※本件お問い合わせ先：放射線事故医療研究会事務局（担当：谷、谷田部）

（財）原子力安全研究協会 放射線災害医療研究所 内  
〒105-0004 東京都港区新橋5丁目18番7号  
TEL:03-5470-1982 FAX:03-5470-1990  
MAIL jammra@nsra.or.jp  
URL <http://www.nsra.or.jp/JAMMRA/>

## 第12回放射線事故医療研究会

- ・ 会 長 広島大学原爆放射線医科学研究所教授 神谷 研二
- ・ 日 時 平成20年9月6日(土) 9:30~12:20
- ・ 場 所 広島国際会議場 地下2階 国際会議ホール「ヒマワリ」  
(広島市中区中島町1-5 (平和記念公園内) TEL: 082-242-7777)

### プログラム

(敬称略)

- 9:30~ 9:35 開催挨拶 会 長: 神谷 研二 (広島大学)
- 9:35~10:15 症例検討「最近の国内外の被ばく事故から一事故概要及び症例検討一」  
座 長: 鈴木 元 (国立保健医療科学院)  
講 師: 明石 真言 (放射線医学総合研究所)
- 10:15~10:25 活動報告「放射線被ばく事故とHICAREの医療支援について」  
講 師: 土肥 博雄 (放射線被曝者医療国際協力推進協議会)
- 10:25~10:35 休 憩
- 10:35~12:10 パネルディスカッション  
「緊急被ばく医療を展開する際の問題点  
—放射線事故と自然災害が同時発生したときの課題—」  
座 長: 谷川 攻一 (広島大学)  
座 長: 山本 尚幸 (市立八幡浜総合病院)  
①「問題提起」谷川 攻一 (広島大学)  
②「中越沖地震時の患者対応の経験から」小林 勲 (刈羽郡総合病院)  
③「原子力事業者の対応」福原 政明 (中国電力株式会社)  
④「地域救急医の対応」山森 祐治 (島根県立中央病院)  
⑤「地域行政の対応」(未定)
- 12:10~12:15 総 会
- 12:15~12:20 閉会挨拶 会 長: 神谷 研二 (広島大学)
- ※懇親会 (17:30-19:30 於: 広島国際会議場 地下2階 会議室「ラン」)

平成20年7月31日

各 位

財団法人 原子力安全研究協会

平成20年度緊急被ばく医療全国拡大フォーラム  
(第12回緊急被ばく医療フォーラム)  
開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当(財)原子力安全研究協会の諸活動に関しましては、平素よりご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協会では、国(文部科学省)による緊急被ばく医療対策の充実・強化施策の一環として、原子力施設等の立地および隣接道府県において「緊急被ばく医療地域フォーラム」等を開催し、地域における緊急被ばく医療のネットワーク構築の支援に努めております。

このたび、緊急被ばく医療に係わる各分野の専門家等による講演、パネル討論および意見交換等を通じ、緊急被ばく医療の実効性の向上を目指し共通認識を深めて頂くことを目的に、下記により「平成20年度緊急被ばく医療全国拡大フォーラム(第12回緊急被ばく医療フォーラム)」を開催することとしております。

つきましては、関係者の方々にご周知頂くとともに、奮ってご参加賜りますようお願い申し上げます。 敬 具

記

1. 日 時：平成20年9月6日(土) 13:30~17:00
2. 場 所：広島国際会議場 地下2階 国際会議ホール「ヒマワリ」  
(広島県広島市中区中島町1-5 電話：082-242-7777)
3. テー マ：「実効性のある緊急被ばく医療体制の構築(その2)  
一顔の見える関係を目指してー」
4. 参加費：無 料
5. 参加登録  
同封の申込書に必要事項をご記入の上、8月22日(金)迄にご返信下さいませようお願い致します。  
申込み締め切り後、「参加申込受領書」をFAXにてお送りいたします。
6. その他(ご参考)  
なお、同日(同会場)9:30~12:20に、第12回放射線事故医療研究会(参会費：2,000円)、17:30より放射線事故医療研究会懇親会(会費：3,000円)が開催されます。  
ご参加の際は、同封の申込書をご利用下さい。

※お問い合わせ先：(財)原子力安全研究協会 放射線災害医療研究所  
TEL：03-5470-1982 FAX：03-5470-1990 (担当：野村)

# 平成20年度緊急被ばく医療全国拡大フォーラム (第12回緊急被ばく医療フォーラム)

- ・ 日 時 平成20年9月6日(土) 13:30~17:00
- ・ 会 場 広島国際会議場 地下2階 国際会議ホール「ヒマワリ」  
(広島市中区中島町1-5 TEL 082-242-7777)
- ・ テーマ 「実効性のある緊急被ばく医療体制の構築(その2)  
ー顔の見える関係を目指してー」

## プログラム

(敬称略)

- 13:30~13:40 開会挨拶 松浦祥次郎(原子力安全研究協会)  
木野 正登(文部科学省防災環境対策室)
- 13:40~14:30 基調講演『緊急被ばく医療のあり方について』の改訂について(仮題)  
座 長:衣笠 達也(原子力安全研究協会)  
講 演 者:前川 和彦(原子力安全研究協会)
- 14:30~14:40 休 憩
- 14:40~16:30 パネル討論  
テーマ:「関係者の被ばく線量を科学する」  
座 長:古賀 佑彦(原子力安全研究協会)  
座 長:郡山 一明(原子力安全研究協会)  
パネリスト:加藤 秀起(藤田保健衛生大学)  
谷川 攻一(広島大学)  
有賀 久哲(東北大学)  
高田 千恵(日本原子力研究開発機構)
- 16:30~16:55 総括討議および意見交換  
座 長:神谷 研二(広島大学)
- 16:55~17:00 閉会挨拶

平成20年度緊急被ばく医療全国拡大フォーラム  
(第12回緊急被ばく医療フォーラム)

および

第12回放射線事故医療研究会

会場案内図



**広島国際会議場 地下2階 国際会議ホール「ヒマワリ」**

〒730-0811 広島市中区中島町1-5

TEL:082-242-7777 FAX:082-242-8010

● JR広島駅よりバス、「平和記念公園」バス停下車すぐ。

● 公共交通機関をご利用のうえお越してください。

※お車をご利用の際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

財団法人原子力安全研究協会  
放射線災害医療研究所 宛  
〒105-0004 東京都港区新橋5-18-7  
FAX : 03-5470-1990

## 参加申込書

必要事項をご記入の上、8月22日（金）迄にご返信下さい。

◎第12回放射線事故医療研究会（参会費：2,000円）〔参加 ・ 不参加〕  
〔放射線事故医療研究会会員 ・ 非会員〕

◎平成20年度緊急被ばく医療全国拡大フォーラム  
（第12回緊急被ばく医療フォーラム）〔参加 ・ 不参加〕

◎放射線事故医療研究会 懇親会（会費：3,000円）〔参加 ・ 不参加〕

（ふりがな）（ ）

氏名：\_\_\_\_\_

所属機関名称：\_\_\_\_\_

所属機関住所：\_\_\_\_\_

電話：\_\_\_\_\_

FAX：\_\_\_\_\_

※参加申込受領書を返信いたしますので、できる限りご記入ください。

E-mail：\_\_\_\_\_

※ご自宅をご連絡先とされる場合は、以下にご記入下さい。

自宅住所：\_\_\_\_\_

電話：\_\_\_\_\_ FAX：\_\_\_\_\_

E-mail：\_\_\_\_\_

【ご連絡欄】

・ご記入いただいた個人情報は、文部科学省および当該道府県による被ばく医療に関する業務以外には使用いたしません。